

農業支援ファンド設立

南九州で 鹿銀とドーガンなど

鹿児島銀行は三十日、大を支援。競争力の強化
投資会社のドーガン・イ
ンベストメンツ(福岡市、
森大介社長)や鹿児島県
内の企業と組み、農業関
連向けファンド「アグリ
クラスターファンド」を
八月中旬に設立すると発
表した。南九州の基幹産
業である農産物・加工品
の付加価値向上や販路拡
大を支援。競争力の強化
によって、低迷する地場
経済の活性化につなげる
考えだ。
ファンドの総額は七億
円。鹿児島銀とドーガン
の他に、鹿児島県内に本
社・本店を置く中堅スー
パーのタイヨー、焼酎メ
ーカーの小正醸造、薩摩
酒造、黒酢製造の坂元醸
造、新薬開発支援の新日
本科学、南九州ファミリ
ーマートの六社が出資す
る。運営はドーガンが手
掛ける。投資先は鹿児島
県、宮崎県南部を中心と
した南九州地区の農業生
産法人や、食品加工会社
など関連する中小企業。
出資期間は三年、運用期
間は十年。